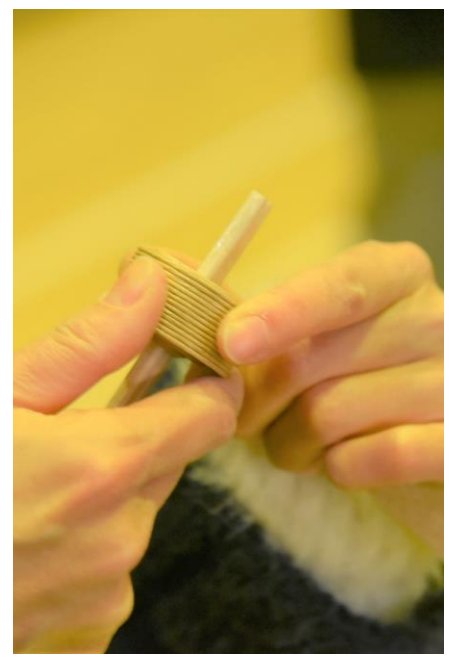


かみひものコマ



「かみひも」は、梱包するひもとしてよく使われています。特徴は細いひもが何本か合わさって作られており、きれいに裂いて使えます。また、水がのりの代わりになります。

この特徴を活かして工作すると、いろいろな形ができます。ここでは、作って遊べるコマ作りを紹介します。

<対象年齢> 小学校低学年から

<所要時間> 約1時間～

<準備するもの>

かみひも・わりばし・のこぎり・小刀（またはカッターナイフ）・セロテープ
はさみ・マジック

<注意点>

◎こまの軸の先を削る際に、先が2つに離れないようにしましょう。

◎紙ひもの端から10cmくらいの部分を手でもんで軟らかくしておくのと、わりばしに巻きつけやすくなります。

◎

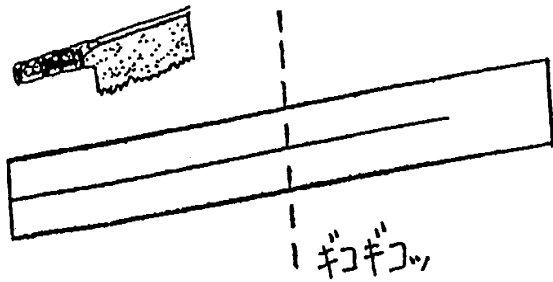
◎かみひもをわりばしに巻き付けるときは、たるみのないようにしっかり巻き付けることが重要です。そこで、ひもを引っ張る人・巻く人の2人組で協力して巻いていくと、きれいにバランスのとれたコマが出来ます。

◎

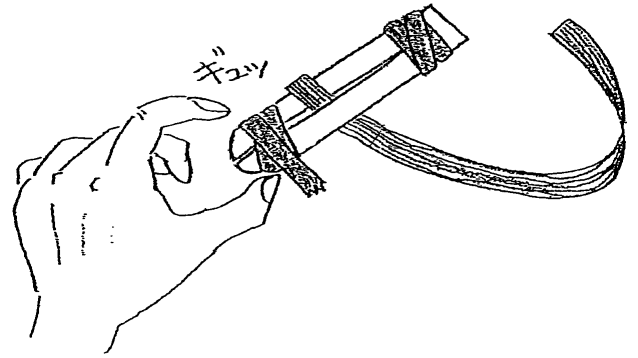
◎ナイフは、刃を外側に押し出すように削りましょう。のこぎりは、しっかりとわりばしをおさえてまっすぐに引いて切りましょう。



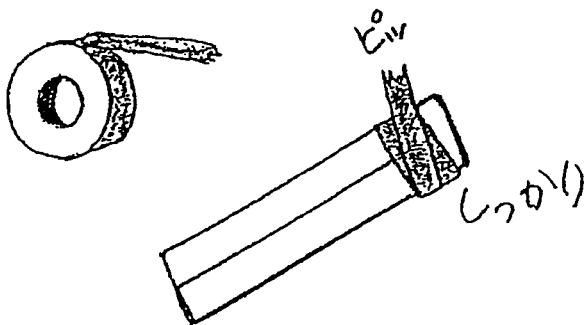
① わりばしをのこぎりで半分に切ります。



⑤ ナイフでけずった方をなるべくすき間のないようしっかりテープで止めます。

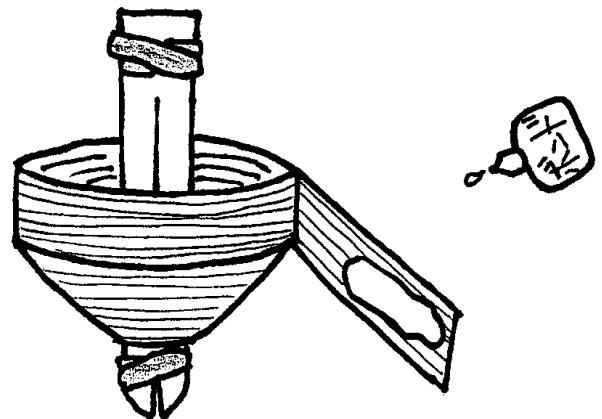


② 割れていない方を、テープで止めます。

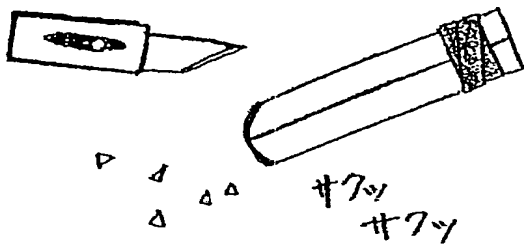


⑥ かみひもをしっかり巻いていきます。
※紙ひもには癖があります。癖を活かして巻いていきましょう。

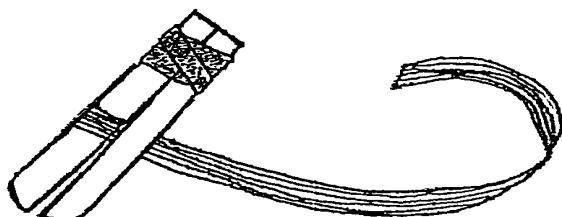
⑦ 全部巻き終わったらコマの形を整え、ボンドとセロハンテープでとめます。



③ 割れている方の先を、ナイフでけずります。
(コマの芯になる。とがりすぎに注意！)



④ かみひもの先端 20 cm位をグニャグニャもんでやわらかくし、わりばしの間にはさみます。



⑧ コマに模様をつけてまわしてみよう！

